

創政クラブ

財政再建に向けた行政改革に取り組み努力の跡が見られ評価できる。主な施策では芦屋病院組織の見直しと経営の改善、住み良い街あしやの創造を目指した住環境の保全・形成、市民マナー条例への取り組み、キヤナルパーク騒音問題への対応策、ぬくもりのある福祉社会づくり、男女共同参画社会実現への施策の推進、学校教育の充実、その他、多くの分野に配慮された施策の方針が示されている。まだまだ厳しい財政状況が続くが、合理的でより健全な行政運営を目指して努力してほしい。

公明党

非常に厳しい経済状況の中、新年度を迎える。地方自治体としての舵取りも非常に難しい。しかし限られた財源の中、山中市長の施政方針には市民のための施策を遂行しようとする意志が随所に感じ取れる。例えば私も公明党が提案推進してきた病後児保育の実施、妊婦健診助成十四回への拡大、飼い主のいない猫への不妊手術助成、赤ちゃん訪問相談事業、文化推進基本条例の策定着手等、他にも新たな施策が新年度事業に盛り込まれた。政治は実績である。山中市長の新年度方針を評価する。

新社会党

市長は経済の危機的状況を強調。その下で、政府が進める緊急経済・雇用対策に対応し、芦屋市も施策を講ずるとしている。しかし、今、真に必要とされるのは国に追随するだけでなく、働く貧困層（ワーキングプア）の増大、「派遣切り」に示される職と住居を一度に奪われ生活に困窮する市民、相次ぐ社会保障制度改悪で年金収入の減少や保険料負担などが増える世帯など「生存の危機」にひんしている市民生活に対する芦屋市独自の緊急対策であり、「市民のくらし第一」の予算づくりである。

施政方針に対して

会派からひびく

イーブン

歳入の約半分を占める市税は前年度と同じ額を計上しているが、百年に一度という大不況の中で果たして見込んだ額が確保されるのか。また特別交付税が二億円計上されている。全国的に税収が落ち込んでいる中で果たして国から市へ交付されるのか。さらに高浜用地の分譲が全く進まない中で一般会計への繰り入れを七億八千万円見込んでいるが、これも見込みどおりになるのか。その上、阪神淡路大震災による起債の償還に迫られる状況が今後も続く。歳入の確保に全力で取り組んでほしい。

日本共産党

小泉「構造改革」といわれた政治が格差と貧困を拡大した。その日本社会を襲う「百年に一度の危機」に自治体がどう対応していくかが問われた。予算であった。市長は、国が行う緊急対策に基づく施策の範囲で経済・雇用の事業を検討するというだけで、ますます厳しくなる市民の生活実態に目を向けた予算になっていない。国に緊迫感が欠ける中、自治体としてどう市民の暮らしを守るのかという視点に欠けている。緊急小口貸付制度創設、各種減免制度拡充などゼーネット充実を求める。

人事案件

今定例会で同意した人事案件は次のとおりです。（敬称略）

- 固定資産評価審査委員会（任期・三年）
- 員（任期・三年）
- ▽坂田 崇さかた たかし
- 西宮市在住。
- ▽半田 孝代（はんだ たかよ）
- 高浜町在住。

予算特別委員会

平成二十一年度各会計予算案十四件の審査を行うため、三月六日（金）の本会議で、全議員で構成する予算特別委員会（委員長：中村修一、副委員長：帰山和也）を設置しました。

予算特別委員会では、予算案を三つの分科会に分割して詳細に審査しました。二十三日（月）の委員会で、各予算案に対する討論・表決を行いました。

陳情の委員会審査結果

陳情番号	件名	審査を行った委員会	結果
12	留守家庭児童会の開設時間に関する陳情書	民生文教 常任委員会	結論を得ず (2/26)
13・14	現行保育制度の堅持・拡充と保育等予算増額に関する陳情書	民生文教 常任委員会	採択 (3/10)

可決した意見書（抜粋）

医療費総額の拡大に関する意見書
「お産ができない」「急患の受け入れ先がない」など、全国各地で地域医療と公立病院の危機的状況が深刻になり、国民の不安が広がっている。国は、2002年度から社会保障費の伸びを毎年抑制する政策を行ってきた。この間、診療報酬の相次ぐ引き下げ、ベッド数の削減、後期高齢者医療制度の導入等が行われてきた。医師不足の解消、なかでも産科、小児科や救急医療の医師の育成、確保は急務である。
地方自治体は、住民の生命と健康を守るため、公立病院が救急・救命をはじめ、不採算部門を担いつつ、地域医療の中核的役割を果たせるよう懸命の努力を続けている。地域医療と公立病院の危機的状況を打開するためには、国の医療費抑制策の見直しが必要不可欠である。よって、本市議会は、国においては、国民の生命と健康を守るため、医療費抑制策を改め、医療費総額の拡大を図ることで医師・看護師不足を解消し、国民が安全で安心できる医療体制を確立されるよう強く要望する。
提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣

現行保育制度の堅持・拡充と保育・学童保育・子育て支援予算の大幅増額を求める意見書
本市議会は、国と地方の責任のもとに実施する充実した制度とされるよう、以下の事項について強く要望する。
1 児童福祉法第24条に基づく現行保育制度を堅持・拡充し、直接契約・直接補助方式を導入しないこと。
2 子供の福祉の後退を招く保育所最低基準の見直しは行わず、抜本的に改善すること。
3 待機児童解消のための特別な予算措置を行うこと。
4 保育所、幼稚園、学童保育、子育て支援施設関連予算を大幅に増額すること。
5 子育てに関わる保護者負担を軽減し、雇用の安定や労働時間の短縮など、仕事と子育ての両立が図られるよう社会的環境整備を進めること。
6 保育制度改革にあたっては、保育所利用者や保育事業者等関係者が納得できるような仕組みや基準を確保すること。
7 民間保育所運営費の一般財源化は行わないこと。
提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣

付議事件の審議結果

議案番号欄「議提」とあるのは、議員提出議案。

議案番号	件名	結果
80	市総合公園の指定管理者の指定	否決 3/5
1	固定資産評価審査委員会委員の選任	同意 2/24
2	人権擁護委員の候補者の推薦	同意 2/24
3	市条例で引用する法令等の規定の整理に関する条例の制定	可決 3/5
4	公営企業単独労働者の職員の分限、懲戒に関する条例を廃止	可決 3/5
5	市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例の制定	可決 3/5
6	市立図書館設置条例の一部を改正する条例の制定	可決 3/5
7	市営住宅譲渡条例を廃止する条例の制定	可決 3/5
8	市震災復興緊急整備条例を廃止する条例の制定	可決 3/5
9	北部土地区画整理事業施行規程を廃止する条例の制定	可決 3/5
10	春日土地区画整理事業施行規程を廃止する条例の制定	可決 3/5
11	20年度一般会計補正予算(第5号)	可決 3/5
12	20年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決 3/5
13	20年度下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決 3/5
14	20年度公共用地取得費特別会計補正予算(第1号)	可決 3/5
15	20年度駐車場事業特別会計補正予算(第1号)	可決 3/5
16	20年度介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決 3/5
17	20年度宅地造成事業特別会計補正予算(第1号)	可決 3/5
18	20年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	可決 3/5
19	20年度病院事業会計補正予算(第2号)	可決 3/5
20	20年度水道事業会計補正予算(第1号)	可決 3/5
21	市立福祉会館及び市立老人福祉会館の指定管理者の指定	可決 3/5
22	芦屋公園有料公園施設の指定管理者の指定	可決 3/5
23	市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定	可決 3/27
24	市男女共同参画推進条例の制定	可決 3/27
25	市職員の勤務時間その他の勤務条件の条例等の一部改正	可決 3/27
26	市職員の育児休業等に関する条例の一部改正	可決 3/27
27	市債権管理に関する条例の制定	可決 3/27
28	市手数料条例の一部を改正する条例の制定	可決 3/27
29	市病院事業の設置等に関する条例の一部改正	可決 3/27
30	市病院事業管理者の給与等に関する条例の制定	可決 3/27
31	市病院企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の制定	可決 3/27
32	市病院職員貸付金条例の制定	可決 3/27
33	市病院事業に地方公営企業法の全部適用条例の整理等条例	可決 3/27
34	市保健センターの設置及び管理に関する条例の一部改正	可決 3/27
35	市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部改正	可決 3/27
36	市福祉医療費の助成に関する条例の一部改正	可決 3/27
37	市介護保険条例の一部改正条例制定	可決 3/27
38	市都市公園条例の一部改正条例制定	可決 3/27
39	市都市景観条例の全部改正条例制定	可決 3/27
40	21年度芦屋市一般会計予算	可決 3/27
41	21年度芦屋市国民健康保険事業特別会計予算	可決 3/27
42	21年度芦屋市下水道事業特別会計予算	可決 3/27
43	21年度芦屋市公共用地取得費特別会計予算	可決 3/27
44	21年度芦屋市都市再開発事業特別会計予算	可決 3/27
45	21年度芦屋市老人保健医療事業特別会計予算	可決 3/27
46	21年度芦屋市駐車場事業特別会計予算	可決 3/27
47	21年度芦屋市介護保険事業特別会計予算	可決 3/27
48	21年度芦屋市宅地造成事業特別会計予算	可決 3/27
49	21年度芦屋市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決 3/27
50	21年度芦屋市打出芦屋財産区共有財産会計予算	可決 3/27
51	21年度芦屋市三条津知財産区共有財産会計予算	可決 3/27
52	21年度芦屋市病院事業会計予算	可決 3/27
53	21年度芦屋市水道事業会計予算	可決 3/27
54	市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	可決 3/27
55	市地区計画の区域内における建築物の制限条例の一部改正	可決 3/27
56	市総合公園の指定管理者の指定	懸置 3/27
議提	畑中俊彦議員に対する懲罰動議	可決 3/27
19	医療費総額の拡大に関する意見書	可決 3/27
20	現行保育制度堅持・拡充と保育等予算増額を求める意見書	可決 3/27
請願	19 グランドメゾン 船戸町建設計画の話し合い継続の請願書	採択 3/5
20	六甲山系砂防整備事業の推進についての請願書	懸置 3/27
21	医療費総額の拡大を求める請願	採択 3/27
22	米軍への思いやり予算廃止の意見書採択を求める請願	不採択 3/27